

平成 31 年度中学入試

[前期 A 入試]

社会科 問題

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. この問題冊子は、表紙を含めて 8 ページあります。

試験中に、印刷がはっきりしなかったり、ページの乱れや抜け落ちに気づいたら

した場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。

3. 解答用紙は別に配布されます。解答はすべてその解答用紙に記入しなさい。
4. 問題冊子の余白等は下書きなどに利用してよろしいが、どのページも切り離して
はいけません。

[前期 A 入試] 受験番号 _____

金蘭千里中学校

①今年4月末で平成という年号（元号）がかわることが決まっている。日本の年号に関して、次の問い合わせに答えなさい。

(1) 最初の年号「大化」を定めるなどの改革の中心人物であった中大兄皇子は、後に何天皇となつたか。漢字で答えなさい。

(2) 次の年表を見て、あとの問い合わせ i) ~ v) に答えなさい。

西暦	できごと
8世紀	聖武天皇のころに <u>①天平文化</u> がさかえた。
1180年	(A) の乱に敗れて伊豆に流されていた源頼朝が、平氏をたおす兵をあげた。
1232年	<u>②貞永式目（御成敗式目）</u> が定められた。
1467年	<u>③応仁の乱</u> が始まった。
17世紀後半	將軍徳川綱吉のころに <u>④元禄文化</u> がさかえた。
1830年代	(B) の大ききんのころ、大塩平八郎が大阪で反乱を起こした。

i) 空らん (A) ・ (B) に当てはまる年号の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. A=平治、B=享保 イ. A=平治、B=天保
ウ. A=承久、B=享保 エ. A=承久、B=天保

ii) 下線部①のころ、鑑真が開いた寺の名前として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 法隆寺 イ. 東大寺 ウ. 唐招提寺 エ. 平等院
iii) 下線部②の内容として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。
- ア. 百姓が刀・弓・やり・鉄砲などの武器を持つことを禁止する。
イ. 大名は、定期的に参勤交代すること。
ウ. 守護は、軍事・警察の仕事に専念すること。
エ. 人の和を大切にして、争いを起こさないようにしなさい。

iv) 下線部③に関する次の枠内の文C・Dの正誤の組み合わせとして正しいものを、あとのア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- C. ヨーロッパから伝わった鉄砲が用いられた。
D. 亂が起きたときの将軍が、金閣を建てた。

- ア. C=正、D=正 イ. C=正、D=誤
ウ. C=誤、D=正 エ. C=誤、D=誤

v) 下線部④に関する次の枠内の文の空らん (E) ・ (F) にあてはまる語の組み合わせとして正しいものを、あとのア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- 松尾芭蕉は、自然をたくみによみこんだ (E) をつくり、近松門左衛門は、町人の姿を生き生きととらえた (F) の脚本を書いた。

- ア. E=俳句、F=人形浄瑠璃 イ. E=俳句、F=能
ウ. E=和歌、F=人形浄瑠璃 エ. E=和歌、F=能

(3) 明治以降、天皇の代がわりに年号が改められている。あととの問い合わせ i) ~ iv) に答えなさい。

i) 次の【表1】は、明治維新に関連する事項ごとに、かかわった主な人物を○と — をつなげて示したものである。空らん (G) ~ (I) にあてはまる事項の組み合わせとして正しいものを、あととのア～カから 1 つ選び、記号で答えなさい。

[表1]

関連事項	坂本龍馬	西郷隆盛	木戸孝允	勝海舟	大久保利通	岩倉具視
(G)	○ — ○		○			
(H)		○ —		○		
(I)			○ —	○ — ○		

ア. G=江戸城の明けわたし、H=欧米への使節団、I=薩長同盟

イ. G=江戸城の明けわたし、H=薩長同盟、I=欧米への使節団

ウ. G=欧米への使節団、H=江戸城の明けわたし、I=薩長同盟

エ. G=欧米への使節団、H=薩長同盟、I=江戸城の明けわたし

オ. G=薩長同盟、H=江戸城の明けわたし、I=欧米への使節団

カ. G=薩長同盟、H=欧米への使節団、I=江戸城の明けわたし

ii) 明治時代に日本は領土を拡大した。次の枠内の J ~ L の年代順として正しいものを、あととのア～カから 1 つ選び、記号で答えなさい。

J. 清から台湾を得た K. ロシアから樺太南部を得た L. 韓国を併合した

ア. J→K→L イ. J→L→K ウ. K→J→L

エ. K→L→J オ. L→J→K カ. L→K→J

iii) 大正時代に日本が参戦した第一次世界大戦に関する文として正しいものを、次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア. この戦争の影響で、日本の輸出が増えて好景気となった。

イ. この戦争で得た賠償金を使って、官営の八幡製鉄所をつくった。

ウ. 与謝野晶子は戦地の弟を心配する歌をよんだ。

エ. この戦争の直後に国際連合が発足し、日本も加盟した。

iv) 昭和時代、太平洋戦争に敗れた日本は、アメリカを中心とする連合国軍に占領された。次の枠内の文の空らん (M) ・ (N) にあてはまる語の組み合わせとして正しいものを、あととのア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

1951年つまり昭和 (M) にサンフランシスコで講和会議が開かれ、日本は (N) と平和条約を結んだ。

ア. M=26年、N=15か国 イ. M=26年、N=48か国

ウ. M=31年、N=15か国 エ. M=31年、N=48か国

②日本各地の港湾（空港を除く）について、次の問い合わせに答えなさい。

(1) 江戸時代末期の日米和親条約により開港されたのは、函館港とどこか。漢字で答えなさい。

(2) 日本は水産業がさかんであり、各地に漁港が発達している。漁港とそれが位置する都道府県の組み合わせとして誤っているものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 八戸=岩手県 イ. 石巻=宮城県 ウ. 境=鳥取県 エ. 焼津=静岡県

(3) [表1]は、東京、名古屋、大阪の各港の輸出入額と、輸出入品のうち金額が大きい品目（上位2つ、数字はその割合を%で示したもの）をまとめたものである。との問い合わせi)・ii)に答えなさい。

[表1]

	A	B	C
輸出額（億円）	58,621	36,742	117,421
輸入額（億円）	117,011	47,553	48,656
輸出額が 大きい品目	自動車部品 (6.9) コンピュータ部品 (6.0)	集積回路 (13.3) 科学光学機器 (6.8)	自動車 (24.5) 自動車部品 (18.3)
輸入額が 大きい品目	(X) (8.0) コンピュータ (5.4)	(X) (15.1) 肉類 (7.1)	液化ガス (7.6) (X) (7.3)

（『日本国勢団会2018/19』により作成）

i) [表1]のA～Cと港名の組み合わせとして正しいものを、次のア～カから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. A=東京、B=名古屋、C=大阪 イ. A=東京、B=大阪、C=名古屋
ウ. A=名古屋、B=東京、C=大阪 エ. A=名古屋、B=大阪、C=東京
オ. A=大阪、B=名古屋、C=東京 カ. A=大阪、B=東京、C=名古屋

ii) [表1]の空らん（X）にあてはまる品目として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 鉄鋼 イ. 二輪自動車 ウ. 衣類 エ. 医薬品

(4) 兵庫県の神戸港について述べた次の文を読んで、との問い合わせi)～iii)に答えなさい。

この港には、ガントリークレーンをはじめ、数々の（Y）用の設備がある。かつては（Y）の取扱量は世界有数であったが、（Z）年の阪神・淡路大震災で大きな被害を受けた。

i) 文中の空らん（Y）にあてはまる、「貨物輸送に使われる大きな容器」を意味するカタカナ4文字を答えなさい。

ii) 2016年現在、空らん（Y）の取扱量が世界最大である中国の港として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. シャンハイ イ. プサン ウ. ナンキン エ. ペキン

iii) 文中の空らん（Z）にあてはまる年を西暦で答えなさい。

(5) 茨城県の鹿島港は、人工的に造られた港である。以下の問い合わせ i) ・ ii) に答えなさい。

i) この港はどのような地形に造られたか。正しいものを、次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア. リアス海岸 イ. 砂浜や砂丘 ウ. 扇状地 エ. カルデラ

ii) この港と同じような地形に造られた、貨物取扱量が北海道最大の貿易港として正しいものを、次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア. 鉾路 イ. 稚内 ウ. 根室 エ. 苫小牧

(6) 東京湾の入口に位置し、自衛隊やアメリカ海軍も利用する港として正しいものを、次のア～エから 1 つ選び、記号で答えなさい。

ア. 銚子 イ. 川崎 ウ. 横浜 エ. 横須賀

③日本や世界の人口について、次の文章を読み、との問い合わせに答えなさい。

(すべての数値は『日本国勢団会 2018/19』による)

大正時代以降、(A) 行われている国勢調査によると、①日本の総人口は、第二次世界大戦期の減少を除けば、②1960年代に1億人を上回り、増加を続けた。

現在は、出生数が死亡数を下回る③自然減少の状態となっている。また、年齢別の人口構成比は、④15歳未満の人々を示す年少者の人口比率が低下し、65歳以上の人々を示す⑤高齢者的人口比率の上昇が続いている。平均寿命は(B)で、世界的にみても高い水準にある。なお、日本に在留する外国人は約256万人で、総人口の(C)にあたる。

世界人口は、2017年は(D)で、今後も増加すると予想される。中国と(E)の2国で世界人口の(F)を占めることからも分かるように、アジア地域の人口増大が著しい。

(1) 空らん(A)にあてはまるものとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 5年に一度 イ. 毎年 ウ. 3か月に一度 エ. 毎月

(2) 空らん(B)にあてはまるものとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 女性の方が男性より長く、どちらも80歳以上
イ. 女性の方が男性より長く、どちらも90歳以上
ウ. 男性の方が女性より長く、どちらも80歳以上
エ. 男性の方が女性より長く、どちらも90歳以上

(3) 空らん(C)にあてはまる数字として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 約1.5% イ. 約2.0% ウ. 約2.5% エ. 約3.0%

(4) 空らん(D)にあてはまる数字を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 約25億人 イ. 約50億人 ウ. 約75億人 エ. 約100億人

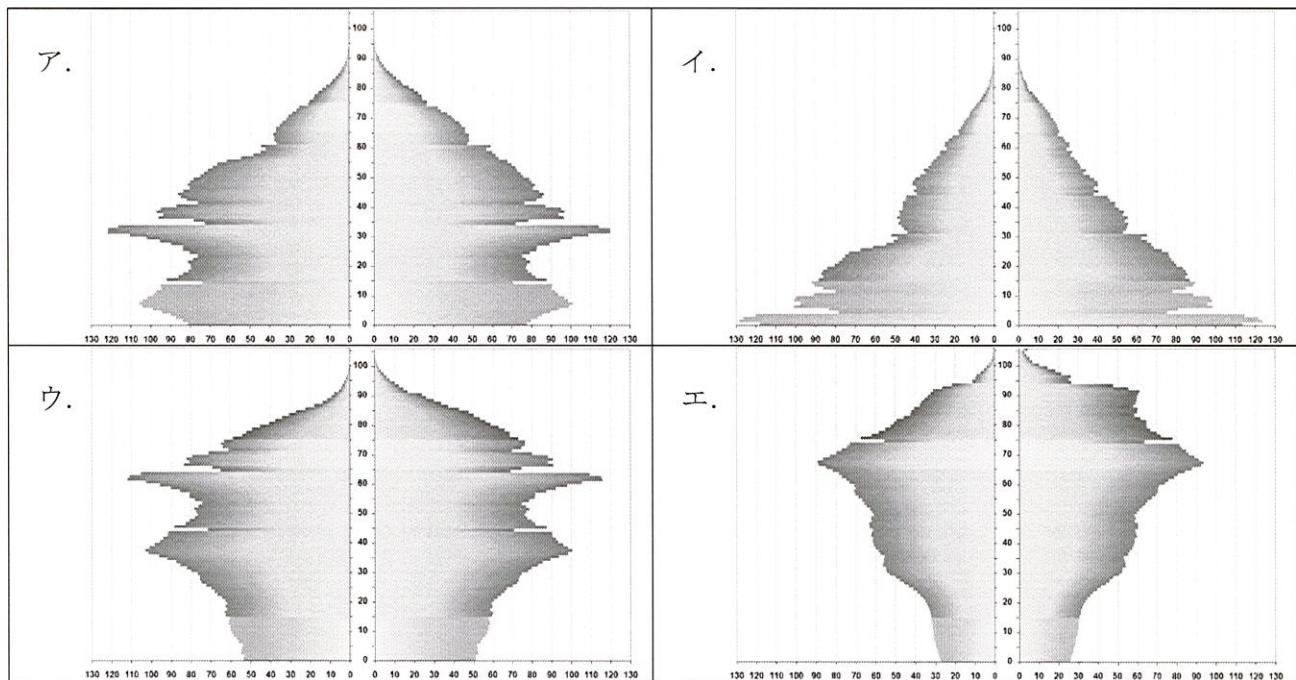
(5) 空らん(E)にあてはまる国名と(F)にあてはまる数字の組み合わせとして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. E=インド、F=約2分の1 イ. E=インド、F=約3分の1
ウ. E=フィリピン、F=約2分の1 エ. E=フィリピン、F=約3分の1

(6) 下線部①について、次のページのグラフは、1950年、1980年、2010年、2040年の日本の人口ピラミッドを示している。2010年にあたるものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

(注1) 中央から左は男性、右は女性のデータである。縦軸(0～100)は年齢(単位：歳)を、横軸(0～130)は人数(単位：万人)を示している。

(注2) 1950年・1980年・2010年は実績値、2040年は推計値(低位値)による。



(出典：国立社会保障・人口問題研究所ホームページ)

(7) 下線部②について、1960年代の日本のできごととして正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 日本国憲法が公布された。
- イ. 東海道新幹線が開業した。
- ウ. 消費税が導入された。
- エ. 裁判員制度が始まった。

(8) 下線部③について、現在、自然減少が起きていない県を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 秋田県
- イ. 新潟県
- ウ. 高知県
- エ. 沖縄県

(9) 下線部④について、15歳に関する説明として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 公職選挙法に基づいて、15歳以上の日本国民は、選挙権を行使することができる。
- イ. 民法に基づいて、15歳以上の者は、父母の同意を得たうえで婚姻をすることができる。
- ウ. 戸籍法に基づいて、国は、15歳に達した者の戸籍を編製しなければならない。
- エ. 学校教育法に基づいて、保護者は、子どもが15歳に達した学年の終わりまで、教育を受けさせなければならない。

(10) 下線部⑤について、2015年の高齢者的人口比率を、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 約7%
- イ. 約17%
- ウ. 約27%
- エ. 約37%

(問題は以上です)

(1)

(1)				天皇
(2)	i)		ii)	
	iii)		iv)	v)
(3)	i)		ii)	
	iii)		iv)	

(2)

(1)				港
(2)		(3)	i)	ii)
(4)	i)			ii)
	iii)	年		
(5)	i)	ii)		(6)

(3)

(1)		(2)	
(3)		(4)	
(6)		(7)	
(9)		(10)	

受 験 番 号		得 点
------------------	--	--------

(1)

(1)	天智			天皇
(2)	i)	イ	ii)	ウ
	iii)	ウ	iv)	エ
(3)	i)	オ	ii)	ア
	iii)	ア	iv)	イ

(1) 2点, (2) i) ~ v) は各2点, (3) i) ~ iv) は各2点

(2)

(1)	下田			港
(2)	ア	(3)	i)	イ
(4)	i)	コン	テ	ナ
	ii)	ア		
(5)	iii)	1995		年
	i)	イ	ii)	エ
(6)			(6)	エ

(1) (2) (6) 各2点, (3) i) · ii) は各2点, (4) i) ~ iii) は各2点, (5) i) · ii) は各2点

(3)

(1)	ア	(2)	ア	
(3)	イ	(4)	ウ	(5)
(6)	ウ	(7)	イ	(8)
(9)	エ	(10)	ウ	

(1) ~ (10) は各2点

受 験 番 号		得 点
------------------	--	--------